

令和 8 年度揖斐郡科学作品展要項

【1】 令和 8 年度郡科学作品展についての概要

(1) 科学作品展 9 月 4 日 (金) 会場設営・作品搬入・審査会 12:30~16:15 科学作品展は 9/5 (土) 6 (日) 10:00~15:00 9 月 8 日 (火) 15:00~15:45 搬出 ・ <u>各校の出品数を 5 点程度 (最高 2 割) 程度とする。</u> ・ 作品展の様子や作品の概要・講評をセンター通信やホームページで紹介する。 (センター主幹対応) ※ 9/4 9:00~9/8 17:00 の 会場申請済：冷暖房を含む 大野町総合市民センターより 使用許可済 (全額減免)	会場：大野町総合市民センター 1 階 多目的ホール 東側 (後側) 応募部門：研究の部：机上 + 掲示板に展示 科学工作の部、採集 (標本) の部：机上 机が足りない場合には郡センターより展示用に机を持ち込む 9 月 4 日 (金) 会場設営 12:30~13:00 搬入 13:15~14:00 審査 14:00~16:15 9 月 5 日 (土)・6 日 (日) 郡科学作品展 10:00~15:00 9 月 8 日 (火) 搬出：15:00~15:45 ・ 作品展準備会を 5 月 27 日 (水) に開催し、出品作品基準や手続の徹底を図る。 ・ 作品展の計画・立案及び提案、準備会の提案は郡センター担当主幹が作成し、科学作品展担当校長と嘱託主任と検討した上で提案する。 【令和 8 年度科学作品展要項の提案】 6 月 8 日 (月) に要項及び応募に関する書式を各校に送付 →それを受けて夏休みの科学作品展への取組を各校で指導 ・ <u>各校 5 点 出品数の多い場合は最高 2 割まで) の出品とする</u> 金賞各学年 1 点、銀賞 2~3 点、残りの出品者は入選とする。 ※郡作品展提出作品はすべて展示する ・ 県中央点に出品⇒小 4 点、中 2 点を金賞より選び、西教事の科学作品展担当者にセンター担当主幹が提出 (要項が西教事担当者より送付されるので必要に応じ確認する) ・ 県中央点に出品⇒県の中央展に値する出品作品を金賞より選び、西教事の科学作品展担当者にセンター担当主幹が提出 (西教事担当者より送付された県中央展の要項は郡内各校に送付済) 9 月 8 日 (火) 中央展出品名簿 9 月 9 日 (水) 中央展出品作品搬入	担当校長先生 研修部 馬淵 勝弘 校長先生 教科研小中理科部会顧問 馬淵勝弘 校長先生 嘱託主任 小椋紀幸先生 センター担当主幹：中村 ※中央展への 応募数は西教事より指定
--	--	--

【2】令和8年度の郡科学作品展実施案

（1）科学作品展の日程

※スリム化した作品展にするために搬入・審査・展示作業を9月4日（金）1日で実施

※9/4（金）10:00～ センター担当主幹が会場設営をある程度しておく

9月4日（金） 12:30～13:00 会場設営 科学作品展担当主幹・科学作品展役員

13:15～14:00 作品搬入 各校科学作品展担当者

会場：大野町総合市民センター 東側（後側）

研究の部：机上（ファイル等）＋掲示板（模造紙等）に展示

科学工作の部、採集の部：机上に展示

14:00～16:15 審査会・展示作業

（科学作品展担当校長・科学作品展役員・担当主幹）

9月5日（土）・9月6日（日）令和8年度科学作品展（展示監督：科学作品展役員）

9月5日（土）10:00～12:00 13:00～15:00

郡科学作品展展示 第1日

9月6日（日）10:00～12:00 13:00～15:00

郡科学作品展展示 第2日

9月8日（火）15:00～15:45 搬出 各校科学作品展担当

15:45～16:15 会場後片付け 科学作品展役員＋担当主幹

※展示は2日間とし、展示公開時間を厳守する。

※審査員・学校担当者の搬入・搬出の負担を減らすために、科学作品展と社会科作品展の搬入・搬出、審査会、展示の時間を重ねる。

（2）令和8年度郡科学作品展についての具体的な取組

① 要項の送付・出品数について

- ・6月1日に各校に科学作品展要項と応募書類一式をメールで送信する。（担当主幹）
- ・出品数を制限しスリム化した集合型の展示会を行う。
- ・各校の出品数を原則5点まで（出品数が多い場合は最高2割まで）程度とする。（該当作品がない場合には出品をしない旨、応募表に記載して送付する。）

② 作品の応募、搬入について

- ・科学作品展ポスターは各校にメールで配信するので、各校で印刷して、校内に掲示する。
- ・6月1日にセンター担当主幹より各校に郡科学作品展出品に必要な応募票、各校の取組一覧表（エクセル形式）等の書式一式と作品展審査会要項及び審査会及び展示監督に関する案内を送付する。
- ・郡センターホームページに科学作品展要項及び科学作品展ポスター、搬入・審査・展示・搬出についての案内をアップするので参考にする。
- ・各校は作品展の応募一覧表を作成し、8月28日（金）までにセンター担当主幹に送付する。
※作品展審査会のためセンター担当主幹が科学作品展の郡内応募一覧を作成する必要があるためメ切厳守。
※始業式以前の登校日等に作品を集め、学校の応募一覧ができた場合はその段階でセンターに送付していただければ幸いです。

③ 郡科学作品展への応募に必要なもの

① 作品

- ② 出品票＆著作権確認票 本年度は研究の部と科学工作・採集（標本）の部とが異なるため注意する
研究の部・・・県中央展への出品の可能性があるため、**出品票と著作権確認票（両面印刷・出品表が表）**をつける。

※作品が複数ある場合はすべての作品につける

上部に黄色のラインが引いてある送付したものをカラー印刷して使用するか、モノクロを印刷した場合は黄色のマーカーで線を引く。

科学工作・採集（標本）の部・・・科学工作の部、採集（標本）の部は郡作品展での優秀

作品の選出までで、県の作品展には出品されないため、出品票のみ
(科学工作での出品か、採集(標本)の部での出品かがわかるように必ず本人・保護者に確認した上で該当する方に○を付ける ※黄色のマーカーライン必要なし)
著作権確認票は必要ないが、作品や制作ノートに著作権の侵害がないかを確認した上で提出する。

- ③ 学校出品一覧表 8/28までに郡センターにメールで送信する(エクセルデータ)
※研究の部・科学工作の部・採集(標本)の部のうちどの部での出品なのかを児童生徒・保護者に確認して誤りのないように記載してください

- ①の作品に記載されている作品のタイトル・名前(漢字の記載)と出品票・学校一覧表の記載が一致していること確認して郡作品展に出品する
- 8月28日に学校出品一覧表が全学校から提出されたら郡の一覧表を作成し、各校に送付するのでチェックをし、誤りがある場合は必ず郡セ担当主幹に連絡してください。

※県へ出品する際に西教事で突合があるので、学校から郡へ提出の際に、作品名・氏名・テーマの表記(漢字・ひらがな・カタカナ・記号)が完全一致して誤記がないことを十分確認してから搬入する。

※昨年度も西教事でチェックで不一致が見つかったので学校内での確実にチェック(担当者だけでなく起案で回して複数の職員でチェックした上で)して郡作品展にしゅっぱんしてください。

※郡作品展の賞状を配付した際に名前の表記や漢字が違い、再発行してもすべての学校から送付された学校一覧表のご記載でした。賞状は誤りのないように学校より送付されたエクセルシートよりコピー＆ペーストして学校から送付されたとおりに、作成して各学校に送付しますで学校でのチェックを十分した上で提出してください。

④ 審査・表彰について

- ・金賞各学年1点、銀賞2～3点、残りの出品者は入選とする。(郡の作品展に出品された作品は入選以上になる)→郡作品展に応募した作品はすべて展示する
- ・審査は郡科学作品展担当校長及び郡科学作品展役員がそれぞれの担当学年を中心に行い、入賞作を決定する。その後全審査員で入賞作の妥当性を検討するとともに、金賞・銀賞・入選・県出品作の作品ラベルと添付と入賞者一覧に誤りがないかを確認し、郡科学作品展担当校長及び嘱託主任の最終チェックを受ける。
(研究の部・科学工作の部・採集(標本)の部のすべて部門を郡の表彰対象とする)
- ・金賞・銀賞に入選した児童については郡科学作品展担当役員より金賞・銀賞の児童生徒在籍校を含む郡内全小中学校に、審査日の9月4日(金)の午後4時頃、会場よりメールを送信するので、科学作品展学校担当の先生より児童生徒・保護者へ電話連絡する。

入賞者のいない学校は連絡の必要なし

※会場確保の関係で審査日が前日の金曜日の午後になるため、手書きの入選者名簿を写真に撮っての送信となる。

- ・審査にあたる科学作品展担当校長・役員が作品展を審査の全体講評を記入し、後日センター通信にまとめて各校に配信する。
- ・研究の部より小4点、中2点を金賞より選び、県中央点に出品する(令和8年度の揖斐郡の割り当て数)科学工作・採集(標本)は県中央展の対象になっていないので郡での表彰まで。
- ・西教事に指定された期限(9月9日)までに揖斐郡の県展出品作を、西濃教育事務所担当主事にセンター担当主幹が提出しに行くので、県展出品作に選ばれた作品は搬出しない。
- ・県展出品作のうち県で優秀作に選ばれた場合は該当校に連絡されるとともに、県の表彰式の連絡が直接在籍校にその依頼がいく。(出欠の確認をWEB上で保護者が回答する)

- ・郡の科学作品展より出品された作品については金賞・銀賞・入選すべての作品を展示するので各校より出品する際に児童生徒、保護者に展示される旨伝える。
(事前に科学作品展のポスターのデジタルデータを各校に送付するので伝える際ご活用する。)

作品展示は9月5日(土)・9月6日(日)の
10:00～12:00 13:00～15:00とする。

作品展示監督・・・郡科学作品展役員が分担して担当する。
(※展示監督の時間の都合が悪い場合は役員相互で相談して交替する)
→変わった場合はセンター担当主幹まで連絡する。

作品展示監督	5 日（土）				6 日（日）			
10:00～12:00	谷汲小	木山 愛華 先生			養基小	松井 勝彦 先生		
	西小	大坪 秀和 先生			揖斐川中	和田 慎平 先生		
	大野中	名和 義恭 先生						
13:00～15:00	東小	青木 祐子 先生			北小	山本 宏明 先生		
	池田中	高橋 迅 先生			池田中	森 陸人 先生		
					◎大野小	小椋 紀幸 先生		

※都合が悪い場合は相談して時間帯を変更してください。

12:00～13:00に参観者がある場合はセンター主幹が監督する。

- 展示監督は2～3名のペアで2時間単位とする。
- ペアで参観者の流れを見ながら、受付及び参観者対応を行う。
- センター主幹（中村）は科学作品展と社会科作品展の巡回を行う。
- 受付名簿（学校名・氏名のみ）と参観者が作品展の感想を記入する用紙を準備。（センター主幹）
- 作品展の様子や作品の展示の様子、講評用紙に書かれた審査及び講評をまとめてセンター通信やセンターホームページの「科学作品展のページ」にアップする。

⑤ 作品展の反省及び役員の連携について

- 作品展の反省会は行わず、審査の際に記入する講評用紙をもって反省とする。
- 講評内容のうち、作品展の持ち方に関するものについては2月16日（火）の第2回センター運営委員会に提案し、次年度への方向として申し送る。
- 嘱託主任は科学作品展担当：馬淵勝弘校長先生及び郡センター担当主幹と連携をとり、作品展の取組を進める。

⑥ 旅費について

- 作品展に関わる旅費の支給は郡教育会会計より行う。各校での旅費の申請をしない。